

## 【aringo】

# 中高生を中心とする第3の居場所づくりの提案

### 現状

中高生の学力向上は紋別市の課題のひとつである。

中学進学を機に学力向上を目的に通塾を検討する家庭もあるが、経済的な事情等により難しい場合も多い。

学力向上に関する紋別市の取り組みとしては学紋塾が挙げられる。これは上記のような悩みを抱える家庭の子どもの受け皿になりうるものだが、現状参加人数が多いとはいえない状況にある。

また、紋別市の中高生の学習姿勢の傾向として、宿題等与えられた課題に対しては真面目にこなす一方、自らの課題に気づくことや課題解決のために取り組むことは苦手な様子が見られる。

もちろん学習意欲の高い子どもも少なくないが、市内には中高生が学習に取り組める場所や施設が少なく、自主的に学習をしようとする中高生にとっては十分な環境とはいえない。

### 問題点

- ・経済格差が学力格差へ繋がる可能性がある。
- ・主体性の欠如やそれに伴う学習意欲の低下。
- ・意欲や興味関心を伸ばす環境の不足。

### 提案内容

#### 子ども向けのコミュニティ（子ども向けサードプレイス・居場所）を作る。」

・友達との交流の場として、友達の家遊びに行く感覚で立ち寄れるような場（＝安心・安全・居心地のいい空間）と、家や学校以外の集中して物事に取り組める場を提供する。

・地域の大人との交流を通じて、子どもの「やってみたい」をかなえられるよう支援する。

### 実施体制

責任者：大橋・小宮（学習関連：小宮・体験関連：大橋）

### 期待される効果

- ・場所を提供することで、自主学習の習慣をつける。
- ・家庭と学校以外の第3のコミュニティを持つことで、広義の学習機会を増やし、学ぶ意欲を喚起する。
- ・主体性や自主性を身につけ、自らの興味関心に基づいた判断・行動ができるようになる。

### 名称由来

蟻と林檎を掛け合わせた造語。蟻は「勤勉・秩序・知性」、林檎は「知恵」の象徴とされている。「aringo」での経験が、将来的に子ども自身が知恵を獲得する一助になることを祈り命名。以上

## プレオープンについて（令和元年度活動報告）

### 目的

- ・中学生に△HAUSを利用をしてもらい、現状の学習環境について意見を仰ぐ。
- ・学校で放課後学習が不可能な際も、学習の場を継続して提供するため。

### 対象者

- ・紋別中学校3年生（主にタメベン利用者）

※試験的運営であり収容可能人数も10名前後であったため、人数を絞った。

### 実施日

- ・12/27（金） 9:00～16:00
- ・1/20（月） 15:00～18:00
- ・1/27（月） 15:00～18:00
- ・2/10（月） 15:00～18:00
- ・3/2（月） 15:00～18:00（コロナウイルス感染拡大防止措置として中止）

### プレオープンの成果

■LINE登録人数：9名

■利用人数（下表参照）

12/27	1/20	1/27	2/10
8名	3名	6名	6名

■様子（下写真）



■利用

12月27日 当日参加者へヒアリングを実施

者の感想

3月5日 LINEにて年度末アンケートを実施  
 ⇒反応は上々。  
 一軒家という形態に対して、懐かしさや親しみを覚えた様子。  
 また、飲食可能という点も高い満足度の一因と考えられる。

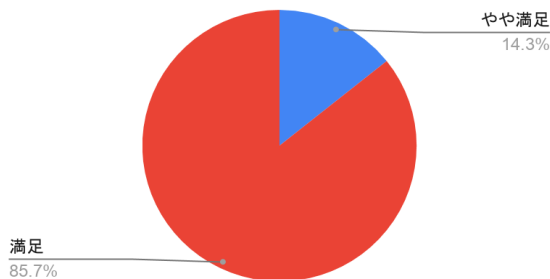
**【12月ヒアリング結果】** 回答数 8

良かった点	改善点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中できるし、家からあまり遠くないから嬉しい。</li> <li>・落ち着く。家より落ち着いて勉強できた。家より勉強が捗るからよかった。</li> <li>・温かくてよかった。</li> <li>・机や椅子がいい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所が少し分かりずらかった。 →玄関前看板の拡大と、道路沿いに看板を設置することを検討する。</li> </ul>

**【3月アンケート結果】** 回答数 7 ※具体的な回答は別紙参照

<満足度>

満足 と やや満足



やや満足	満足
1	6

<理由>

- ・食べながらできる。
- ・堅苦しくなく、みんなと楽しく勉強できる。
- ・やる気になれる、集中できる。
- ・分からない所を教えてもらえる。
- ・学校で勉強できない日に勉強できるスペースがあるから。

<改善点>

- ・利用者数を増やす。
- ・開放日の増加。

- ・いろいろな種類の問題集を置いてほしい。
- ・リラックスしながら集中できる場所の確保。
- ・勉強する時間と休める時間の設定

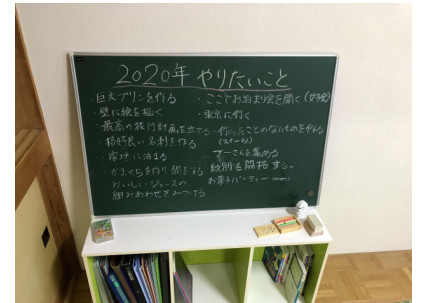
### <要望>

- ・休憩時間にみんなで遊べるもの。
- ・高校生になっても使いたい。
- ・長期休業期間の数日連続開放。

## その他取り組み

制限を設けずに「自分がやってみたいこと」を、黒板に記入してもらった。そのなかから大橋小宮でイベント等を企画する。

来年度以降上記内容の中から「紋別を開拓する」に注目し、子どもの目線から地元を居心地の良いものにするための課題や方法を考えるプログラムを検討予定。



## 今後の計画

令和2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中高生への広報活動。</li> <li>【方法：チラシ配布 (※学務と相談) ・協力可能店舗にフライヤー設置・SNS活用・新聞広告(民友新聞)】</li> <li>・学習スペースの改良(収容人数の拡大と1人で集中できる環境の追加)</li> <li>・本やボードゲーム等備品の充実。</li> </ul>
令和3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度利用状況から、広報方法や環境の再検討。</li> <li>・中高生のやりたいことへのアプローチ方法の確立。</li> <li>・地域の人との関わりの拡大。</li> </ul>
令和4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用対象者の拡大を検討。</li> </ul>

## 検証方法

①自主学習の習慣をつける。

→利用前後での家庭学習頻度や時間に関する調査を実施、比較する。

②学ぶ意欲を喚起する。

→学習スペースの利用者数と、利用時間を記録し、年間推移を見る。

③主体性や自主性を身につけ、自らの興味関心に基づいた判断・行動ができるようになる。

→イベント毎に簡単なアンケートを実施する。

(例：学んだことや気づき・今後を活用するとしたら・感想等)

※①②は学校でアンケートをとれないか学務と相談。

以上

別紙1 アンケート集計結果

【12月27日ヒアリング結果】

良かった点	改善点
<ul style="list-style-type: none"><li>・集中できるし、家からあまり遠くないから嬉しい。</li><li>・落ち着く。家より落ち着いて勉強できた。家より勉強が捗るからよかった。</li><li>・温かくてよかった。</li><li>・机や椅子がいい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・場所が少し分かりずらかった。 →玄関前看板の拡大と、道路沿いに看板を設置することを検討する。</li></ul>

【3月5日アンケート結果】（9名中7名回答）

■アンケート質問項目

- ①満足度を、5点満点で教えてください。
- ②その理由を教えてください
- ③満足度を「5点」にするためには、何が必要だと思いますか？
- ④もっとたくさんの人に利用してもらうためのアイデアを教えてください。  
(週に〇回がいい・〇曜日に開いてほしい・〇時まで使えたらいい  
PCがあるといい・本があったら嬉しい等々)
- ⑤その他（感想・意見等）

②その理由を教えてください

- ・食べながら勉強できるし、堅苦しくないから。
- ・自分1人ではやる気にならないところを勉強できる場所を設けてもらいやれる環境になると、わからないところは教えていただけるところ。
- ・学校じゃないけどみんなと勉強出来るし、教えてくれる人がいるし、お菓子を食べながらワイワイ出来て楽しく勉強出来るからです！
- ・集中して勉強できる空間で良かった
- ・とても勉強のしやすい空間だったから
- ・とても集中できるから
- ・月曜日でも勉強するスペースとして利用できるから

③満足度を「5点」にするためには、何が必要だと思いますか？

- ・もう少し人数が集まれば良いと思う
- ・開いてくれる日が少し増えて欲しいです
- ・いろいろな種類の問題集を置いてほしい
- ・リラックスできて集中できる場所を作れば良いと思います
- ・勉強する時間と休める時間の設定

④もっとたくさんの人に利用してもらうためのアイデアを教えてください。

- ・休憩時間に遊ぶものがあつたらいい。(みんなで遊ぶもの)
- ・学校などで呼びかけをする
- ・高校に入っても使えるようにしてほしい
- ・基本的にはタメベンがあるのでこのままでいいと思います
- ・夏休み期間、冬休み期間に何日間か連続で使えるといいと思う
- ・決まった部屋がいくつかあるといいと思う
- ・学校でこんな所があるという紹介やプリントを配る

#### ⑤その他(感想・意見等)

- ・学校とか図書館とかとは違う環境の中で勉強できるのでいいと思う。
- ・このような勉強できる場所を設けていただき本当にありがとうございます。  
入試の点数に繋がったところもありましたし、ここがなきゃ入試は致命的だったと感じています。
- ・今までありがとうございました！
- ・このスペースを使って、同じ学年で親しい人と、一緒に勉強できる空間だったから、リラックスして勉強できると思った。今の△HAUSの建物が家だから、その空間にいる人達が家族と言っても過言では無い気がする..